

阿南工業高校・
新野高校を再編統合平成30年
4月開校!!

徳島県立阿南光高等学校

新校舎のイメージ図

校名の意味

明るく光り輝く未来に向け、若い力で地域とともに
光の意味を創り上げる学校となる願いを込めています。教育の
概要

両校がこれまで培ってきた教育を継承するとともに、6次産業化をはじめとした「農工商一体の特色ある教育」、「ものづくりを重視した教育」、「徳島大学との連携協力による高大接続教育」を展開し、地方創生の原動力となる地域の未来を担う人材を育成します。

設置
場所

阿南光高校は、阿南工業高校の校地を「宝田キャンパス」、新野高校の校地を「新野キャンパス」として、一体的な教育を行います。

スクールバスを運行し、両キャンパスをフル活用

教育の
イメージ

阿南光高校

農工商産業教育のフルセット体制を確立、
一歩先の未来を見通す新たなキャリアパスを実現

産業創造科

- 「総合選択制」の実施
- 「6次産業化」の実践
- 「農工商一体」教育の推進

工業科

地域貢献

地域活用

- 地域開放
- 高大接続教育
- 共同研究・技術指導

地域住民、地域小・中学校、徳島大学、地元企業、
JA、自治体、農林水産総合技術支援センター など

設置学科と教育内容

産業創造科

総合サイエンス系	地域の産業や環境・文化について学ぶとともに、高等教育との接続を視野に入れた科目の充実により、4年制大学等へキャリアアップする人材の育成を目指します。
地域クリエイト系	産業に関する幅広い知識を習得し、6次産業化ビジネスモデルの構築や新たな産業を創造する起業家精神に満ちた地域産業の発展に貢献する人材の育成を目指します。
バイオサイエンス系	花き類・野菜などの生産と植物バイオテクノロジーの知識と技術を習得し、生産性を高める栽培方法の研究や品種改良などに取り組む人材の育成を目指します。
フードデザイン系	食品の開発、加工、流通・販売の知識と技術を習得し、地域の素材を活かした商品開発、食の安全・安心の確保や起業的な活動などに取り組む人材の育成を目指します。
情報ビジネス系	情報と商業の専門科目を融合して学ぶことを通し、情報収集・発信能力やビジネス力など、デジタル化、ネットワーク化された情報社会に対応できる人材の育成を目指します。

工業科

機械ロボットシステム科	機械の基本を習得するとともに、自動制御やロボット工学などメカトロニクスの技術を身につけ、「ものづくり」の分野で幅広く活躍できる人材の育成を目指します。
電気情報システム科	電気の基本を習得するとともに、電力技術、電子技術、情報通信などの応用技術を身につけ、電気分野で幅広く活躍できる人材の育成を目指します。
都市環境システム科	建設の基本を習得するとともに、住まいから都市計画、防災の技術を身につけ、住環境から社会基盤の整備まで幅広く活躍できる人材の育成を目指します。

子供たち一人ひとりの社会的・職業的自立に向けて
「徳島ならではの」キャリア教育を推進しています!「徳島教育大綱」の趣旨を具現化するために、本年度、未来へつなぐ「キャリア教育」
推進プロジェクトを立ち上げ、「一歩先の未来」を見据えた様々な施策を展開しています。

1 「みんなが主役」!小中高校生 起業塾

鳴門市内の撫養小学校、鳴門市第一中学校、鳴門渦潮高校が地元商工会議所、企業等と連携し、商品開発や空き店舗を活用した出店等に取り組み、地域の活性化を目指しています。



2 「中高大連携」アカデミックアシスト事業

中学生や保護者に専門教育の魅力を発信する「専門高校・総合学科説明会」の開催や、徳島大学「生物資源産業学部」と連携した学問的インターンシップを実施しています。



3 高校生が発信!「TOKUSHIMA COOL JAPAN」

阿南工業高校、那賀高校、つるぎ高校、三好高校では、企業等と連携した「ものづくり」に取り組んでいます。さらに城西高校とつるぎ高校は、2月25日に台湾において、開発した商品を販売し、販路拡大を目指します。



4 「徳島の強み体感」!企業見学バスツアー

小学生と保護者、中学生、高校生、教員を対象に、県内企業への理解を深めるために、ものづくり等の技術に優れ、地域に根差した活動を行っている企業を見学するツアーを実施しています。



第10回文部科学大臣表彰を受賞しました。



●撫養小学校

全学年で系統的にキャリア教育を推進しているとともに、6年生では地元商店街等と連携し、模擬株式会社を立ち上げるなど、起業体験活動に取り組んでいます。

●江原中学校

全教育活動の中で、多様な生き方や働くことの意義を理解させ、自己の生き方を考えさせるなど、3年間を見通したキャリア教育を実践しています。

1月17日(火)には東京都で表彰式が行われ、受賞団体104を代表して、撫養小学校が事例発表を行いました。



スーパーオンリーワン ハイスクール事業及び 「NIPPON」探究スクール事業

スーパーオンリーワンハイスクール事業

先進的な体験活動や研究活動を通じて、特色ある教育活動のレベルアップとグローバル人材の育成に取り組み、全国そして世界を目指した徳島ならではの学校独自の研究や活動を実践する事業。

実施校と活動テーマ

【グローバル】ステージ

- つるぎ高校……Mimakara 世界へ駆け出す地方創生プロジェクト

【スタンダード】ステージ

- 阿南工業高校……あこうバンブーミクス
- 那賀高校……学校と地域をつなぐ絆プロジェクト
- 吉野川高校……吉野川アグリアートプロジェクト

【チャレンジ】ステージ

- 城西高校神山分校……地域連携による神山魅力化構想
- 三好高校……中山間地の特性を利用したイチゴ栽培の活性化

「NIPPON」探究スクール事業

明治から昭和における歴史を紐解き、それぞれの時代における世界の中の「NIPPON」、日本の中の徳島の政治、経済、外交がどのようなものであったかを2年間を通して探究する事業。

実施校と活動テーマ

- 池田高校……明治から昭和初期の養蚕・製糸からみた徳島の政治・経済
- 那賀高校……農村舞台での人形浄瑠璃公演活動から阿波の政治・経済を探究する

生徒活動 パネル展

各校の活動成果をパネル展示しています。
3月8日(水)～3月15日(水) 徳島阿波おどり空港

生徒活動発表会

2月4日(土) 県立二十一世紀館

生徒成果発表

スーパーオンリーワンハイスクール事業実施6校及び「NIPPON」探究スクール事業実施2校が、活動成果をプレゼンテーション発表しました。



記念講演

演 題:「目の前の課題は、世界の最先端」
講 師:阿波市観光協会 事務局長 稲井 由美 氏

討論会

テーマ:「高校生が取り組む地方創生」
各発表校の代表生徒5名と審査員8名が、地方創生について討論を行い、活発な意見交換が行われました。



最優秀校を投票により決定

スーパーオンリーワンハイスクール事業の【スタンダード】と【グローバル】ステージ実施4校の中から、審査員と一般来場者による投票によって、放置林の竹を活用した防災懐中電灯「ぼてっとライト」を開発し、キット化や住民への配布でその普及に取り組んだ阿南工業高校が最優秀校に選ばれました。



平成28年度スーパーオンリーワンハイスクール事業最優秀校 阿南工業高校
活動テーマ:あこうバンブーミクス ～宝の山プロジェクト～

各実施校における全国大会・コンクールでの主な実績

- 第60回全国学芸サイエンスコンクール金賞 …… 池田高校
- 第14回高校生技術・アイデアコンテスト全国大会優秀賞 …… 阿南工業高校
- 1.17防災未来賞ぼうさい甲子園 はばタン賞 …… 那賀高校
- 第13回全国高校生押し花コンテスト審査員特別賞 …… 吉野川高校
- 楽天IT学校甲子園2016出場 …… つるぎ高校

「6次産業化プロデュース事業」で商品開発に取り組んでいます。

6次産業化

=

1次産業
(生産)

×

2次産業
(加工・食品製造)

×

3次産業
(流通・販売)

- ①「6次産業化をプロデュースする人材」を育成するため、農業科・工業科・商業科設置高校等が連携し、生徒の協働活動による実践的な取組!
- ②地域の生産物を題材に、新たな商品開発・地域活性化へチャレンジ!

テーマ「阿波藍」

城西高校
徳島科学技術高校
徳島商業高校

藍の和菓子

テーマ「ゆこう」

小松島西高校勝浦校
新野高校
阿南工業高校
富岡東高校

ケーキ・パン

テーマ「アロマオイル」

(はっさく、杉・ひのきの枝から抽出)

三好高校
つるぎ高校
辻高校

石けん・キャンドル

消費者庁主催 「車座ふるさとトーク」が 本県で開催されました!

平成28年12月3日(土)に、松本内閣府特命担当大臣が来県し、「**エシカル消費**」に先進的に取り組む城西高校で「車座ふるさとトーク」が開催されました。「若者向けの消費者教育の推進」をテーマに、消費者教育に従事する方々や城西高校生を交えて意見交換が行われました。参加者からは、消費者教育を推進する上では、学校を核として様々な分野が連携するとともに、「**エシカル消費**」が若者の間で広がることが必要であるといった意見が出されました。

終了後、松本大臣は、城西高校の天然灰汁発酵建てによる藍染めを高校生と一緒に体験されました。松本大臣からは、城西高校の取組について、高い評価をいただきました。



高等学校等就学支援金について

- 高等学校等の授業料に充てるための、家庭の教育費負担を軽減する制度です(返済不要)。学校設置者が生徒本人に代わって受け取り、授業料と相殺されます。**生徒本人や保護者が直接受け取るものではありません。**
- 申請をしなければ支援は受けられません。また、認定された場合は、**毎年度7月に継続認定の手続きをしなければ、原則1年間支給が停止されます。**

徳島県奨学のための給付金について

- 全ての意志ある高校生等が安心して教育を受けられるよう、一定の要件を満たす世帯に対し、授業料以外の教育に必要な経費を支援するため、給付金を支給します。

徳島県奨学金について

- 修学の機会を確保し、人材を育成することを目的として、経済的理由により修学が困難な高校生及び高専生に貸付を行っています。

お問い合わせ先

電話

学校教育課 就学支援担当 088-621-3144、3132

➡ 公益通報制度

※通報者の秘密を含め、個人情報保護されます。

教職員の不正行為等を通報する場合は、次の方法で御連絡ください。

- 封書** 〒770-8570 徳島市万代町1丁目1番地
「徳島県教育委員会コンプライアンス推進室(公益通報)」宛
compliance@shinshitsu@mt.tokushima-ec.ed.jp
- メール** (徳島県教育委員会ホームページからも通報できます。)

※市町村立小・中・高等学校の教職員については、各市町村教育委員会まで御連絡ください。

➡ 体罰相談窓口

※相談者や児童・生徒のプライバシーに配慮します。

教職員からの体罰でお悩みの方は、次の電話番号に御相談ください。

電話 088-621-3130
(平日午前9時～午後6時まで)

※対象は、県内公立学校の教職員からの体罰です。徳島県教育委員会教職員課の職員が対応します。

「とくしまの教育振興施策」の ホームページを御覧ください!

➔ <http://kyouikushinkoukeikaku2.tokushima-ec.ed.jp/>

「徳島教育大綱」の理念を具現化する、県教育委員会・各市町村教育委員会・各学校現場で本年度実施された教育振興の具体的な取組を紹介するページです。60を超える取組を紹介していますので、ぜひアクセスしてください。QRコードはこちら➔

